

続投！西村町政

実績を生かし、引き続き

復旧・復興事業のかじ取り

任期満了に伴う益城町長選挙の投票が4月22日、町内17か所の投票所で行われました。益城中央小学校体育館で即日開票された結果、現職の西村博則氏が1万1,723票を獲得し、再選を果たしました。投票率は、63.33%と前回の町長選挙の投票率(70.43%)を7.1ポイント下回りました。

4月24日には当選証書付与式が行われ、選挙管理委員会の坂田俊明委員長から西村氏に当選証書が付与されました。

5月7日、西村町長は職員らに迎えられながら2期目として初登庁。早速職員に対し、「町民の皆さまに感謝するとともに、責任の重大さをひしひしと感じている。

町を元の姿に戻すためには生活再建が最重要。復旧・復興に向け、今年は大切な1年。町民、地域と一緒に知恵をだし、まちづくりを進めてほしい。何事にも全力で、失敗を恐れずにチャレンジしてほしい。そして完全復興というゴールを目指し一緒に駆け抜けよう」と訓示を行いました。

益城町長選挙開票結果

(平成30年4月22日執行)

候補者の得票数

西村博則氏 11,723

野田祐士氏 4,814

(無効投票数 153)

投票率 63.33%

5月7日の初登庁で、笑顔の中にも引き締まった表情を見せる西村町長